

高等学校教材

新编日语

• 上海外语教育出版社 •

4

高等学校教材

日语专业用

新
编
日
语

第四册

周 平 陈小芬 编

上海外语教育出版社

(沪)新登字203号

高等学校教材
新 编 日 语
(日语专业用)

第 四 册

周 平 陈 小 芬 编

上海外语教育出版社出版

(上海外国语大学内)

上海青浦印刷厂印刷

新华书店上海发行所发行

开本 850×1168 1/32 14.25 印张 337 千字

1995 年 2 月第 1 版 1995 年 11 月第 2 次印刷

印数: 8 001—16 000 册

ISBN 7-81009-995-7

H·420 定价: 9.20 元

编写说明

一、本书是高等院校日语专业基础阶段教材第四册，供二年级下学期使用。本书参照教学大纲的要求，编入日语语音、文字、词汇、语法、句型、功能用语等方面的内容。题材以学校、家庭、社会为主，同时兼顾日本文化、风俗习惯等方面的内容。体裁除会话和短文之外，还有少量简短的政治经济论说及历史人物故事等。

二、本书的编写原则是从听说入手，听说与读写并重。听说训练宜采用情景教学法，尽可能设定场景，使学生通过情景和形象进一步培养直接用外语思维的能力。读写训练应注重多读多写，要求朗读流利、理解正确、书面表达通顺。

三、第四册共十八课，分四个单元。内容安排大致如下：第一单元五课是风俗习惯，第二单元五课是社会问题，第三单元四课是日语学习，第四单元四课是中日友好。每课教学时间为十学时左右，教学中可根据每课各部分长短及难易程度作适当调整。每个单元教学结束后可进行一次单元复习和测验。

四、每课由本文、会话、应用文、单词、词语与表达、功能用语、练习七个部分构成。

成。本文是每课的主题内容，供朗读练习和连贯叙述用。会话是根据本文展开的连贯性的对话，用于听说训练。应用文除了一部分介绍日本的自然和文化之外，大多数与每课主题内容相关而又独立成篇，题材广泛，目的是通过阅读和理解，提高学生的读写能力。单词是每课新出现的词语，按照本文、会话、应用文三部分的顺序分开排列。词语与表达是说明每课的本文、会话、应用文中出现的语言现象，包括词汇、语法、句型以及一些惯用语。功能用语只要求模仿，目的在于通过日积月累进一步提高学生的口语交际能力。各课练习包括机械练习和活用练习，既可作为课堂教学的补充，又可作为课外作业。此外各单元后面有「学习之窗」，补充某些有关的日语知识。

五、本书后面附有单词索引，列入的单词共有一二八五个（不包括部分专用名词和功能用语）。各课的单词释义限于各课中的词义或一般常用词义。单词后面依据词典标有声调符号，词典中没有的则按声调规律标注，仅供参考。本书的单词词性的略语如下：

(名)	——	名词	(代)	——	代词	(数)	——	数词
(形)	——	形容词	(形动)	——	形容动词	(动)	——	动词
(副)	——	副词	(接)	——	接续词	(连体)	——	连体词
						(叹)	——	叹词

(组)	——词组	(接头)	——接头词	(接尾)	——接尾词
(他)	——他动词	(自)	——自动词	(五)	——五段动词
(一)	——一段动词	(サ)	——サ变动词	(力)	——力变动词
(专)	——专用名词	(寒暄语)	——寒暄语	(谚)	——谚语

六、本书的编写主要参考了下列教材和资料：原上海外国语学院俞彭年先生主编《日语》、早稻田大学语学教育研究所编《日本语教科书》、大阪外国语大学编《新日语》、日本文化厅编《生活日语》、国际学友会日本语学校编《日本语读本》、海外技术者研修协会编《现代日本事情》、水谷信子著《综合日本语》、石森延男编著《新国语》、名柄迪监修《为外国人编写的日本语例句习题集》、森田良行·松本正惠著《日本语表现文型》、森田良行著《基础日本语》、王宏编著《日语表达方式辨析》等。编写中考虑到教学进程安排的需要，在文字上略作删改，在此谨作说明，并致以谢意。

七、本书由上海外国语大学周平、陈小芬编写。周平担任主编，并且承担本文、会话、应用文、功能用语的编写。陈小芬承担单词、词语与表达、练习的编写。本书的编写承蒙本校王宏教授和日本籍专家窪田晋治先生给予热情指导和仔细审阅，上海外国语大学、上海大学国际商业学院等院校的日语教师也提出了宝贵意见，在此谨向以上各位

先生表示衷心感谢。

由于水平有限和时间仓促，书中难免存在错误和缺点，敬请各位批评指正。

周 平 陈小芬

于上海外国语大学

一九九四年九月

目次

第一課 交際……………一

本文

会話

応用文 年賀状

単語

言葉と表現

一 連体詞「ちょっとした」

二 「…を通して」表示手段

三 形式体言「うえ」

四 「に」表示并列、添加

五 形容詞「つまらない」

六 「ながら」表示「虽然…却…」

七 慣用語「途方に暮れる」

八 …並み

九 副詞「とかく」

フアンクション用語
練習

第二課 余暇……………二六

本文

会話

応用文 上海を訪れる

単語

言葉と表現

一 「…が…の」構成的連体修飾短语

二 …つつある

三 接尾詞「ざかり」

四 …ないでいる

五 副詞「いっぱい」

六 けっこう(結構)

七 …というのに

八 さすが(に)……だけあって

九 接尾詞「難い」

十 それにしても

ファンクション用語

練習

第三課 お祭り……………四九

本文

会話

応用文 日本人の宗教心

単語

言葉と表現

一 かと言うと(かと言えば)

二 词语「ちょうちん」

三 ……ではじめて

四 もしかしたら(もしかすると)

五 ……だの……だの

六 「……に対して」表示与此相反

七 接続詞「さて」

八 名詞「名」

ファンクション用語

練習

第四課 早く早く……………六九

本文

会話

応用文 忙しい毎日

単語

言葉と表現

一 軒を並べる

二 ……やいなや

三 耳にする

四 「なんだか」和「なんとなく」

五 ……からといって

六 动词「乗せる(載せる)」

七 「つい」「うっかり」和「思わず」

八 「手に入れる」和「手に入る」

九 (た)ところで:(ない)

フアンクシヨン用語

練習

第五課 本音と建前……………九二

本文

会話

応用文 日本人の人間関係

単語

言葉と表現

一 先(名詞・接尾詞)

二 ……を抜きにする

三 一向(に)……ない

四 ……において(は)

五 ……ことなく

六 ……ふりをする

七 ……ようと、……ようと

八 动词连用形+は(も)しない

九 ……まいとする

フアンクシヨン用語

練習

学習の窓——送り仮名の付け方に注意しよう

第六課 公害……………一一五

本文

会話

応用文 富士山はほんとうにあるのか

単語

言葉と表現

一 おかげで

二 ……かねる

三 ……わりに

四 なんとか

五 まさか(副詞・名詞)

六 「つかまる」「つかまえる」和「とらえる」

七 助动词「う」「よう」表示推量

八 用言未然形＋う(よう)＋とは

フアंकション用語

練習

第七課 ゴミ……………一三七

本文

会話

応用文 地球の自然を守ろう

単語

言葉と表現

一 ……臭い

二 ……ようがない

三 「あたり」和「へん」

四 接尾词「だらけ」

五 慣用語「手を打つ」

六 はかでもない(なく)、…である

七 ……に関する

八 动词连用形＋よい

九 「次第」

フアंकション用語

練習

第八課 教育……………一五九

本文

会話

応用文 福沢諭吉

単語

言葉と表現

一 ……にして、…にしても

二 ……に及ばない

三 ……にかかわる

四 「とも」表示「当然」「一定」

五 感叹词「何を」

六 ……にして

七 ……んばかり

八 そう…ない

九 …にわたる

十 タルト型形容動詞

フアンクシヨン用語

練習

第九課 七十の手料理……………一八一

本文

会話

応用文 高齢化社会

単語

言葉と表現

一 …を共にする

二 当てにならない

三 用(名詞)

四 終助詞「や」

五 「…てちょうだい」

六 句節重畳

七 もうすこしで…そうになる

八 「…に対して」表示比例

九 …限り

フアンクシヨン用語

練習

第十課 都会と若者……………二〇二

本文

会話

応用文 都市と農村

単語

言葉と表現

一 并列助詞「なり」表示列举

二 慣用词组「ものを言う」

三 连体词「こういう」「そういう」「ああいう」

四 …のほかは…ない

五 「分」表示数量、程度、状态

六 「…にしても」

七 慣用語「背を向ける」

八 (体言十から) 体言へと

九 慣用語「手を焼く」

十 词组「…を合わせる」

ファンクシヨン用語

練習

学習の窓——句子重音(プロミネンス)

第十一課 日本語の学習……………二二八

本文

会話

応用文 一休さんの話

単語

言葉と表現

一 「直す」構成的复合动词

二 用言连体形+ほど

三 ……にもかかわらず

四 ……ときたら

五 接尾词「ばい」

六 ……にかけては

七 どうせ……から(なら)

八 ……べからず

九 慣用語「話にならない」「引けを取らない」

「ものになる」

ファンクシヨン用語

練習

第十二課 擬声語と擬態語……………二五〇

本文

会話

応用文 頼む言い方と勧める言い方

単語

言葉と表現

一 日語拟声词和拟态词

二 词组「腕」

三 词组「様子」

四 終助詞「たまえ」

五 接尾詞「どうし」(同士)

六 「氣」

七 ひょっとしたら…かもしれない

八 接頭詞「ばか」

ファンクション用語

練習

第十三課 日本語と漢字……………二七〇

本文

会話

応用文 体に関する言い回し

単語

言葉と表現

一 に限る(限って、限り)

二 動詞、名詞后接「際」的用法

三 ……を異にする

四 接尾詞「立て」

五 接尾詞「ぼる」

六 慣用語「頭が上がらない」「顔を立てる」

「大目玉を食う」「鼻の先で人をあしらう」

ファンクション用語

練習

第十四課 あいまい語について……………二九二

本文

会話

応用文 ことわざ

単語

言葉と表現

一 一口に

二 词语「きりがない」

三 ……に至っては

四 動詞「思いやる」

五 词语「用心」「注意する」「氣をつける」

六 ……ある(いる)かと思えば、…もある(いる)

七 词语「気がきく」

八 接尾词「づく」

ファンクション用語

練習

学習の窓——日本の都、道、府、県名

第十五課 友好のために……………三二五

——日本語ガイドが語る

本文

会話

応用文 「子供隊長」

単語

言葉と表現

一 名词「延べ」

二 接尾词「役」

三 「…っこない」

四 接尾词「ながら」

五 ……間際に

六 ぐらいなら…方がよい

七 词语「もてあます」

八 「(よ)うではないか」表示提議

九 词语「あつげにとられる」

十 感叹词「いざ」

ファンクション用語

練習

第十六課 五十嵐勝さん……………三三七

本文

会話

応用文 特別診療

単語

言葉と表現

一 「…もの(もん)だから」表示原因

二 助词「やら」

三 词语「どれもこれも」

四 副词「まるで」

五 副詞「まず」

六 (動詞)しかない

七 ……に

八 詞語「破目になる」

九 (動詞過去時・名詞+)のあげく

十 副助詞「きり」

フアンクション用語

練習

第十七課 中日經濟の展望……………三六四

本文

会話

応用文 世々代々友好的につきあっている

単語

言葉と表現

一 ……を基礎に(する)

二 詞語「向ける」

三 ……を……と考える

四 ……にあたって(あたり)

五 「周知のように」

六 総じて言えば

七 詞語「払う」

八 詞語「前向き」

九 詞語「根をおろす」

十 ……にはかならない

フアンクション用語

練習

第十八課 徐福渡海のナゾ……………三八四

本文

会話

応用文 空海

単語

言葉と表現

一 ……にまで

二 ……ところはない

- 三 「…すえ(に)」表示結果
- 四 接尾詞「めく」
- 五 …は疑い(は、も)ない
- 六 どれだけ…かわからない
- 七 …のみならず
- 八 …たところ

-
- 九 見分けがつく(つかない)
 - 十 …にとどまらず(にとどまらない)
 - ファンクション用語
 - 練習
 - 学習の窓——日本人の姓